

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 4月 4日

事業所名:飯塚市社会福祉協議会筑穂支所児童デイサービス(ぴよぴよ)

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0		
	2 職員の配置数は適切であるか	6	0		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレや洗面台の高さがこどもの身長に合っていない。蛇口に手が届かない子供がいるため介助が必要。自動ドアの鍵をこどもが勝手にかける可能性がある。子供の手が届かない所で中からも外からも使える鍵があるとよい。 ・児童にとって室内の区別が分かりにくい構造になっている為、間仕切りを段ボールなどで作っているが入ってきてしまう。 ・全てが見渡せる広い部屋であり、やるべきこととそのスペースがわかりやすく、また余計なものが目に入らないよう工夫が必要(構造化) ・洗面所やトイレなど児童の高さに合わない部分は踏み台を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活空間が広いために、子ども達の興味がつい別のものにつつまったり、走り回ってしまう傾向にあるので、テーブルの配置を工夫したり、次の行動がわかりやすいように間仕切りを使用したり、視覚的に空間を提示する等の配慮をしていきたいと思います。 ・トイレや手洗い場を踏み台で高さを調節しているので、怪我等がないように注意していきたいと思います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・全てが見渡せる広い部屋であり、やるべきこととそのスペースがわかりやすく、また余計なものが目に入らないよう工夫が必要(構造化) ・コロナ感染防止対策として午睡時の布団は各自の布団を持参し、使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の換気、消毒をし感染予防に努めたいと思います。 ・活動に合わせて、部屋・プレイルーム・東棟ホール等を活用したいと思います。

業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	・朝礼、終礼、記録、ホワイトボードを使って職員間で共有参画している。	・目標設定の振り返りに、全職員が参加できるようにしていきたいと思います。
	6	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	・今の現状でできることはしていると思う。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0		・ホームページにて年一回公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	・第三者委員会を設けていない。	・今後、外部評価を受けるよう検討したいと思います。
	9	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	5	1	・ZOOM研修に参加している。 ・研修は交代で受け、後日伝達(口頭や資料)している。	・今後も、できるだけ全職員が研修に参加し、職員の資質の向上に努めていきたいと思います。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0		・保護者さま・相談員さん・保健師さん、関係機関から情報を聞き、アセスメントを行ったうえで、児童発達支援計画を作成したいと思います。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	・独自のアセスメントを行っている。 ・事業所で作成したツールを使用している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	・発達支援に偏りがち ・家族支援、地域支援はわからない。 ・地域支援が具体的に設定されていないことが多いので改善してゆきたいと思う。	・「家族支援」「地域支援」と、コミュニケーション・食事・トイレトレーニング等について家庭・保育園と情報を共有するなど具体的に支援内容を設定していきたい思います。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0		

適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	・交代で立案している。	・毎月交代で、ひと月分の活動プログラムを立案している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	6	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	・朝礼、記録、ホワイトボードにて確認している。	・非常勤職員とまめにコミュニケーションをとって打ち合わせをしています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	4	2	・非常勤職員が打ち合わせに参加できない状況。 ・終礼、記録、ホワイトボードにて共有している。	・毎日の終礼に非常勤職員が参加できないため、記録等を使って、非常勤職員とまめにコミュニケーションをとり支援の気づき等を共有していきます。
	19	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	・記録はとっているが不十分で、支援の検証・改善も不足している。	・記録を元に、支援の検証・改善に努めていきたいと思っています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	・毎月行っている。	
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもつともふさわしい者が参画しているか	6	0		・毎月のモニタリングを相談員さんと共有し、担当者会議があれば、内容を把握した職員が参加しています。	
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0		・保健師さん、相談員さん、保育園・幼稚園等の関係機関と連携した支援を心がけていきたいと思っています。	
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	1	・現在はケアが必要な子どもはいないが、受け入れはしているのでその際は連携している。		

24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	1	・現在はケアが必要な子どもはいないが、受け入れはしているのでその際は連携している。	
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0		・移行後、子どもたちが困らないように、担当者会議を開いたり、電話・文書等で情報共有を行っています。 ・先生方が見学に来られることもあります。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0		・移行後、子どもたちが困らないように、担当者会議を開いたり、電話・文書等で情報共有を行っています。 ・先生方が見学に来られることもあります。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0		・電話で連携したり、研修に参加しています。
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	・コロナ禍の中、機会を作れていない。 ・コロナの為、難しい状況となっている。	・状況を見ながら、子育て支援センターへの参加やあそびっこさんとの「ハロウィンイベント」等を再開したいと思います。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	6	・コロナの為、参加できていない。	今後、どのような会議が行われているのか情報を収集していきたいと思います。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0		・日々、送迎時や連絡帳、電話等にて子どもたちの様子を保護者さまに伝え、共通理解に努めています。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	2		・必要な保護者さまには、情報を提供したり、他の事業所を紹介していきたいと思います。
	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0		・利用初回時や変更時には説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0		・児童発達支援計画の初回時、3ヶ月後、6ヶ月毎の変更時、必ず保護者さまに説明を行い、同意を得ています。また、状況が変わった際も、児童発達支援計画を変更し説明、同意を得ています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	・定期的に行っているとは言えないが、保護者から相談がある時にはその都度応じている。	・保護者さまから相談や悩みが聞かれた際は、その都度送迎時や電話、連絡帳にて支援を行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催すること等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	6	・コロナの為、開催していない。	・毎月の音楽療法の後、保護者さまの休憩スペースを確保し、保護者同士の連携がとれるように支援していきたいと思います。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0		・保護者さまから相談や申し入れが聞かれた際は、その都度送迎時や電話、連絡帳にて支援を行っています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	・ぴよぴよだよりに活動予定表を加え配布している。	・連絡体制等の情報については、検討していきたいと思います。
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6	0		・作品展の前には、必ず個人情報に配慮した同意書ももらっていますが、今後は、初回時や年度初めに個人情報に配慮した書類に同意をもらいたいと思います。
保護者への説明責任等						

	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0		・ことばでの意思疎通が難しい場合に、絵や写真等のカードを使っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	・コロナの為、図れていない。 ・見学やボランティアの受け入れなど随時行っている。	・状況を見ながら、あそびっこさんとの「ハロウィンイベント」等を再開したいと思います。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	2	・策定、訓練を実施しているが、保護者への周知には至っていない。	・利用初回時に、各マニュアル等を配り職員・保護者さまへ周知し、訓練を実施したいと思います。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	6	0		・年間、2～3回訓練を実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6	0		・利用開始前に、保護者さまから聞きとりをして、子どもたちの状況を確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	・給食の子どもはアレルギーがあれば対応している。	・利用開始前に、保護者さまから聞きとりをして、主治医の指示に対応しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0		・事業所内のヒヤリハット報告書を作成し、記入後共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0		・虐待防止委員会を設置し、研修機会を確保・対応しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0		・毎月、職員会議で身体拘束におテーマを取り入れ、対象者がいれば対応を議論し、保護者さまに説明・了解を得て、児童発達支援計画に記載しています。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。